

平成28年度 総合現代社会(シラバス)

年計)	単位数	2	学科	普通科	学年	第3学年 (文系選択Ⅰ)
学習の到達目標	①民主主義の本質について理解を深めさせるとともに、理論的・体系的に理解させる。 ②身近な地域の学習を通して、生徒一人一人に現代の政治、経済、国際関係などについて客観的に理解させる。 ③学習の過程で生じた問題や課題を、「課題研究」の形で自らその解決方法を考えさせたい。					

評価の観点

関心・意欲・態度	思考判断	資料活用 of 技能・表現	知識・理解
自らの生まれ育った地域に対して関心を高めていくとともに、意欲的に課題を追究し、社会の一員として平和で民主的な社会生活の実現と推進を図るため客観的に考察しようとしている。	沖縄の現状を見聞することで、現代の政治、経済、国際関係に関する諸課題の本質や特質、さらには望ましい解決の在り方について広い視野に立ち、多面的・多角的に考察するとともに、様々な立場を踏まえて公正な判断をしている。	沖縄の政治、経済、国際関係に関する諸資料を様々なメディアにより収集し、有用な情報を主体的に選択・活用するとともに、それを追究していく過程や結果について様々な方法を駆使して適切に表現していくことができる。	沖縄の政治、経済、国際関係について基本的な事柄、本質や特質などを理論的・体系的に理解し、基本的な概念や理論を知識として身に付けている。

授業方法	月	単元内容
講義	4月	オリエンテーション、情報収集の仕方・ノート の 作り 方・読 解 の ポ イ ン ト・書 く ポ イ ン ト・発 表 の 仕 方
作業学習	5月	沖縄の米軍基地を通して民主主義の在り方やへいわについて考える
講義・巡検	6月	平和について考える (慰霊の日に向けての取り組み・フィールドワークの実
巡検・講義	7月	自分を知って志望を探る、(自分の過去・現在・未来と向きあう・興味を知る 将来の方向性を知る)、志望学科のテーマに即した意見を持つ
講義・班活動	9月、10月	国家の役割の変遷と人権・社会保障 (少子高齢化・ノーマラゼーション・労働問題
講義・班活	11月	沖縄県の抱える問題(過去・現在の沖縄の問題、未来の沖縄の展望を考える)
講義	12月	食・医療問題(農業問題～健康問題)
講義・班活動	1月、2月	21世紀の歩き方(男らしさ・DV・専業主夫・男女共同参画社会へ)